

小學  
新撰修身書

安原時太郎閱  
平井義直編纂  
38286  
六

圖書 和圖書 週



a 1 3 8 0 3 2 1 8 0 3 a

福岡教育大学蔵書

1A1

22

II 64

# 小新撰脩身書

此卷ハ初等科第二年前期生徒ニ授ク  
ル爲ニシテ主トシテ日常父母ニ事ヘ兄弟ニ  
交ハル等ノ則ヲ教ヘ孝弟ノ道ヲ知ラシ  
ム

## 新撰脩身書卷六

安原時太郎 閱  
平井義直 編集

### 第一章

○親ニ事フルニ愛敬ヲ以テ本トス。愛敬ヲ  
施ス所。其實只能ク之ヲ養フニ在リ。之ヲ養  
フノ道ニツアリ。志ヲ養フト。体ヲ養フトニ  
在ルノミ。ニツノ者一ヲ闕ク可カラズ。而テ志  
ヲ養フヲ重シトスベシ。其志ヲ養フトハ。其  
心ヲ樂マシメテ憂ヘザラシムルニ在ルノ

之。然氏能ク養フテ敬セザルモノハ。夫子ノ  
戒ムル所也。慎思錄

○愛敬ハ。凡ソ人ニ接ハルノ心法。帝之ヲ父  
母ニ施スノミニ非ズ。貴賤尊卑、長幼親疎ノ  
等差ニ隨フテ。待スルコト、各厚薄隆殺アリ  
ト雖モ。然トモ愛敬ノ心ヲ以テ之ヲ待接セ  
ザル可ラス。苟モ卑幼貧賤、疎遠庸愚ノ人ニ  
於テ。微ク簡慢刻薄ノ心アレバ。是乃不仁  
無禮。吾天性ヲ傷損シ。吾人倫ヲ侮リ暴フト  
謂フベキ也。同上

○父母ハ子ノ天地也。子若シ父母ヲ欺瞞ス  
ル。即其天地ヲ欺瞞スル也。父母ヲ褻慢ス  
ル。即其天地ヲ褻慢スル也。莫大ノ罪也。楊  
氏曰ク。父ヲ敬スルハ天ノ如ク。母ヲ敬スル  
ハ地ノ如シ。汝ノ子孫モ亦復是ノ如シ。蒙南  
鄉約

○孝ハ愛ヲ以テ本トス。愛スレバ則順ナ  
リ。順ナレバ則百行成ル。順トハ父母ノ心  
ニ逆ハザル是也。其親ヲ愛セズシテ他人ヲ  
愛スル。之ヲ悖德ト謂フ。其親ニ順ナラスシ

テ他人ニ順ナル。之ヲ逆德ト謂フ。孟子曰ク。  
大孝ハ身ヲ終ルマデ父母ヲ慕フ。五十二シ  
テ慕フ者ハ。予大舜ニ於テ之ヲ見ルト慕フト  
ハ愛ノ發。大孝ハ愛ノ至リ也。童子問

○柳玘嘗テ其子弟ヲ戒メテ曰ク。凡ソ門第  
高キハ畏ル可クシテ恃ム可ラズ。身ヲ立テ已  
ヲ行フ事。失得有レバ。罪他人ヨリ重シ。此レ  
其畏ル可キ所也。門高ケレバ則驕心生ジ。易  
ク族盛ナレバ則人ノ為ニ嫉マル。懿行實才。  
人未タ之ヲ信ゼズ。少ク疵隙有レバ衆皆之

指ス。此レ恃ム可ラザル所以也。故ニ膏梁ノ  
子弟學ハ宜ク勤ヲ加フベシ。行ハ宜ク勵ヲ  
加フ可シ。僅ニ他人ニ比スルヲ得ルノミ。此  
言凡ソ祖父ノ廕庇ヲ襲フ者。宜ク紳ニ書ス  
ベキ所也。其中才ノ子弟。毎ニ省セズシテ之  
ヲ犯ス。實訓

○父母ヲシテ憂ナカラシムル者ハ易ク。父  
母ヲシテ之ヲ悦バシムル者ハ難シ。何トナ  
レバ凡ソ人ノ子タル者ハ。平生身ヲ褪ンジ  
業ヲ勤メ。込頼ノ友ナク博奕シ飲酒ヲ好マ

ズ。勇ヲ好ミ闘狠シテ以テ其父母ヲ危フセ  
ザルトキハ。則以テ父母ノ憂ヲ免ル。ニ  
足ル。然レモ未タ父母ノ心ヲ悦バンムルニ  
足ラス。苟モ學ヲ好ミ善ニ志シ身ヲ立テ家  
ヲ起シ以テ其祖業ヲ張リ其門楣ヲ耀スニ  
足テ而テ後父母ノ心怡然驩然トシテ其悦  
ニ勝ヘザル者アリ。孝ノ至也。童子問

○父母ヲシテ憂ナカラシムルコト能ハサル  
者ハ。以テ人タル可ラス。父母ヲシテ之ヲ悦  
バシムルコト能ハサル者ハ。以テ子タル可カ  
ラス。勉ヨヤ。孟子同上

○人貴賤トナリ父母アラザルナシ。他ノ百  
行ノ如キハ。或ハ強壯ニシテ乃能ク之ヲ  
行フ。唯孝ハ幼ヨリ行フ可シ。他ノ百行。或ハ  
學ニ非レバ能ク之ヲ行フコトナシ。唯孝ハ  
心誠ニ之ヲ求メバ學バスト雖モ能クス可  
シ。徂徠辨名

○親ハ身ノ本。身ハ親ノ枝。故二人君ハ必ズ  
其志ヲ繼ギ其事ヲ述ブルヲ以テ孝ノ至リ  
トス。臣下ハ必ズ身ヲ立テ名ヲ揚ゲ其父母

ヲ顯スヲ以テ孝ノ至リトス。唯孝ハ以テ神明ニ通ズ可シ。唯孝ハ以テ天地ヲ感ズ可シ。是其至徳トスル所以ナリ。同上

○父母ノ聲ヲ聞カズ。父母ノ形ヲ見ズト雖モ。父母常ニ教戒シ玉フ事ヲ須臾モ忘レズ。其事ヲ怠ラズ勤メ。總テ父母ノ意ニ先立チ其志ヲ受ケ。云付ヲ待タズ其事ヲナスベシ。愛スル者ハ和氣愉色婉容アリトテ。柔ラゲル氣色アリテコソ。父母ノ心ヲ慰ムベケレ。嚴恪ニ正シキハ孝子ノ容チニアラス。増シテ氣スイ氣マ、ニテ。我カ進ミ好マザルハ不平ノ色ヲ顯スナド。天罰忽チ報ヒ來ル慎ムベシ。日新館童子訓

○業ヲ立ルハ易フシテ。成ルヲ守ル難シトス。子孫タラン者。先祖ヨリモ聰明ナルハ少レナリ。只先祖ノ舊規ニ依テ家ヲ守ルベシ。若シ己ガ智慧ヲ出シテ旧規ヲ改ムルコトアレバ家殆ンド危~~カ~~ラン。孔子曰ク。三年父ノ道ヲ改ムルコト無キヲ孝ト謂フ可シト。人皆此言ヲ宜ク守ルベシ。願休集

○人ハ心ニ惡念ヲ生ズレバ。此一念既ニ天地ノ鬼神ニ棄ラレテ。禍ヲ得ルノ種子ヲ種ヘタルナリ。善念ヲ生ズレハ。此一念已ニ天地ノ神明ニ與セラレテ。福ヲ享ルノ種子ヲ種ヘタルナリ。悟窓漫筆

○凡ソ父母舅姑疾有レバ。子婦故無レバ側ヲ離レズ。親ヲ藥餌ヲ調嘗シテ之ヲ供ス。父母疾有レバ。子ノ色容ニ滿タズ。戲笑セス。燕遊ヒズ。餘事ヲ舍置シ。專ラ醫ヲ迎ヘ方ヲ檢シ。藥ヲ合スヲ以テ務メトス。疾已ツテ初二復品類聚雜儀

○臣君ニ事フルヲ猶子ノ父ニ事フルガ如シ。子ハ父ノ為ニ死シテ恨ム所ナシ。節ヲ守ツテ移ラス。鉄鉞湯鑊ノ誅アリト雖モ懼レズ。尊官顯位モ榮トセズ。劉向新序

○内妻子ニ溺レザル者ハ。親ニ事ヘテ必ズ孝ナリ。外朋友ヲ欺カザル者ハ。君ニ事ヘテ必ズ忠ナリ。省心雜言

○孝經ニ。古聖人ノ孝ヲ以テ天下ヲ治ムルト宣ヘルト。孟子ノ人々其親ヲ親トメ天下

平カナリト宣ヘルト。共ニ至妙ノ言也。上孝  
ヲ好メハ。下亦必ス孝ナリ。孝子ハ必ス忠  
臣ナリ。凡ソ人孝心ノ深キモノハ。博  
奕、酗酒、淫放、爭鬭ノ類。一切ノ惡事ハセザル  
者ナリ。人々惡事ヲ為サレハ。天下ハ治マ  
リ。天下ハ平カナリ。梧窓漫筆

○須ラク知ルベシ。親在ス時ハ親ノ身ハ即  
吾身ナリ。親没スル後ハ吾身ハ即親ノ身ナ  
レバ。則自ラ自愛スルノ心ヲ以テ親ヲ愛シ。  
親ヲ敬スルノ心ヲ以テ自ラ敬セサルヲ得  
ズ。言志錄

○孝徳ホド冥理ニ叶ヘルモノ無シ。上下冥  
理ニ叶ヘル世ニ亂敗ノヲアルベキヤ。サレ  
バ人ノ其親ヲ親トスル時ハ。自ラ天康ヲ降シ。  
豊年穰々タルハ必定ノ理ナリ。サレバ孝道  
モ。孝經ノ身ヲ謹ミ。用ヲ節ニシ。以テ父母ヲ  
養フノ八字ヲ最モ要トスル也。梧窓漫筆

○人ノ孝行ハ。真實ノ誠情愛ノ篤キ所ヨリ  
出ツルモノ也。禮儀作法ハ少シク闕クル所  
アリト雖モ。誠實ヨリ出ツレバ。天地鬼神ヲ



モ感ジ動カス可シ。世ノ中ノ親ニ仕フル者。誠篤ノ心ナクシテ。唯聲音顔色ノ上ニ而已。恭敬ヲナス者アリ。是ハ名ヲ求ムル而已ニシテ。誠實ナケレバ。天地鬼神ヨリ見レバ罪人ナリ。能ク此理ヲ知ラバ。何事モ誠ナクシテハ切ナシ。天地ノ與セザルトイフヲ曉ル可シ。誠ト誠ナラザルノ効驗ハ。久ク續クト。早ク廢スルトノ差別ニテ。掩ヒカタキナリ。

梧坡教諭

○父母已レニ衣服ヲ襲ルヤウニ命ジ玉ハ。寒ク覺ヘストモ命ニ從フベシ。衣服ヲ賜バ。悦シテ着シ。我好ミヲ言フ可ラズ。質素ヲ守リ身ノ奢ヲ禁ズベシ。父母煩勞ナルヲ命シ玉ヒ。既ニ其事ヲナス宸中ニ。更ニ人ヲシテ代ラシメハ。已レ心ニ好マザレドモ。暫ク其人ニ與ヘテ。其後已レ其事ヲ遂クベシ。日新館童子訓  
○孝子ノ親ニ事フルハ。終日乾々。惟一毫不快ノ事。父母ノ心頭ニ到ラン。アアルヲ恐レ。貧富貴賤。常變順逆トニ論無ク。只親ヲ悦バスヲ以テ主ト為ヨ。蓋シ悦ノ一字ハ。乃親

二事ヲル第一ノ傳心口訣ナリ。呂叔簡語

○祖父家業ヲ立テ子孫ニ傳フ。子孫父祖ノ家訓ニ違ハズシテ能ク守ル時ハ家業愈成テ富饒カニ盛ヘ。人ヲシテ羨マシム。子孫之ヲ守ラスシテ或ハ驕リ或ハ怠ル時ハ祖父ノ立テシ家業一旦ニ亡ブ。祖父ノ家業ヲ受ケ繼グ者許多アリト雖モ之ヲ守ルコト能ハズ。年月ヲ經スシテ家ヲ敗ル子孫。勝テ數フ可ラス。願休集

○樹靜ナラントスレド風ヤマズ。子養ハン

トスレド親マタスト。丘吾子が云ヘルゲニサルコトナリ。人ノ命百年ノ中若キ老ヌル定マリモアラ子バ暫クモ孝ヲ忘レズ。又父母ノ年ヲバ知ラスンバアルベカラズ。一二ハ則以テ喜ビ。一二ハ則以テ懼ルトイヘル本文。有ガクク覺エ待ル。大和小學

○父母其子ノ幼時ニ於テ愛念撫育言ヲ以テ盡スベカラザル者アリ。子弟身ヲ終フルマデ顔色ヲ承ケ養ヲ致シ。極メテ孝道ヲ盡スト雖モ終ニ其少小ノ時ノ愛念撫育ノ恩ニ

報ユルヲ能ハズ。孝道盡サズル者アリ。凡ソ  
人ノ孝道ヲ盡スヲ能ハザル者。請フ人ノ嬰  
孺ヲ撫育スルヲ情愛如何ト云フヲ觀ヨ。  
終ニ當ニ自ラ悟ルベシ。袁氏世範

○詩經ニ父ハ我ヲ生ズルノ本ナリト。母ハ我  
ヲ養ヒ育テアゲ。我ヲ拊サスリ。我ニ乳ヲ與  
ヘ。我ヲ長トナシ。我ヲ覆育シ。我ニ心ヲ盡シ  
テ健カナルマジキカト顧ミ。幾重ニモ意ヲ  
回ラシ。我ヲ懷ニ抱キ寐サセラル。我漸ク成長  
シテ此恩德ヲ報ヒントスレド。其恩ノ高大

ナルヲ天ノ高ク窮リナキガ如クニテ。中々  
報ゼラル。トニテハナキモノ也。故事要言

○世範ニ。人ノ兄弟姪子一所ニ居ルトキ。或  
ハ其心ノ不和ナル者アリテ。争ノ端トナル  
ハ。本ト争フ所アルニ非ズ。其中一人心ヲ設  
クルヲ公道ナラズシテ。己ガ為メニ私ノ欲  
ヲ構ヘ。物ヲ取ルヲ重キ故ニ。衆人之ヲ怒ツ  
テ其中不和ニナル也。毫末程モ衆人ヨリモ  
多ク取リ。衆人分ル所アツテ己ガ分ヲ多ク  
得ン。トヲ思フ時ハ。他ハ不平ニシテ快カラ

ズ。遂ニ争ノ端トナルナリ。同上

○天下惟タ孝悌ヲ至重トナス。其人トナリヤ。果メ親ニ事ヘテ孝。兄ニ事ヘテ弟。資質粹美ナレバ。性必ス恭順。未ダ學問セズト雖モ。自ラ是粗暴ノ氣象ナシ。況ヤ在上ノ人ヲ犯ス者ハ少シ。四書蒙引

○親ニ事ヘテ孝。故ニ忠君ニ移ス可シ。兄ニ事ヘテ敬。故ニ順長ニ移ス可シ。之ヲ民ヲ仁シ物ヲ愛スル推及スルモ。皆孝弟ヨリ始マル。程子ノ語

○孝ハタニ定シテ朝ニ省ミ冬ハ温ニメ夏ハ清フスルノ類ノ如ク。弟ハ杖履徐行スル類ノ如シ。蔡氏ノ語

○未ダ親ヲ養フヲ知ラザル者ハ。其古人ノ意ニ先ダチ顔ヲ承ケ聲ヲ怡バシ。氣ヲ下シ。劬勞ヲ憚ラズ。以テ甘輒ヲ致スヲ觀テ。惕然慚懼シ。起ツテ之ヲ行ハント欲ス。未ダ君ニ事フルヲ知ラザル者ハ。其古人ノ職ヲ守リ侵スヲナク。危ヲ見テ命ヲ授ケ。誠諫以テ社稷ニ利スルヲ忘レザルヲ觀テ。惻然自ラ念

思シ之ニ效ハント欲スルナリ。小學

○暇ナキノ人ニテモ朝夕ノ間時々勤メテ父母ノ前ニ侍ヘリ事フベシ。常ニ養ヲ顧ミ。飲食ノ味ヲ善クシ。自ラ寒温ノ節ヲコヽ口ミテ之ヲ進メ。冬ハ父母ヲ暖ニシ。夏ハ涼クシ。外ニ出ツレバ必ズ父母ニ對面シ。内ニ歸ヘレバ必ズ父母ヲ省ミル。父母ニ對シテハ。顔色ヲ温和ニシテ言ヲ厲クスベカラズ。父母ノ心ヲ怡バシメ。父母ノ身ヲ養フ。二ノ勤メ關クベカラズ。是皆人ノ子タル者ノ定マ

リタル法ナリ。家道訓

○天ノ生ズル所地ノ養フ所。惟タ人ヲ大ナリトス。父母全フメ之ヲ生ミ。子全フメ之ヲ歸ヘス。孝ト謂フベシ。其體ヲ虧カズ。其身ヲ辱シメザルヲ全フスト謂フ可シ。故ニ君子項歩ニモ敢テ孝ヲ妄レザルナリ。礼記  
○曾子曰ク。身ハ父母ノ遺體ナリ。父母ノ遺體ヲ行フ。敢テ敬セザランヤ。居所莊ナラザルハ孝ニ非ラズ。君ニ事ヘテ忠ナラザルハ孝ニ非ズ。官ニ蒞ンデ敬セザルハ孝ニ非ズ。

朋友ニ信ナラザルハ孝ニ非ズ。戰陣ニ勇ナ  
キハ孝ニ非ス。五ツノ者遂ゲザレバ哉。親  
ニ及ブ。敢テ敬セザランヤ。礼記

○父母疾アレバ冠者ハ櫛ラズ。行クニ翔ラ  
ズ。言情ラズ。琴瑟御セズ。肉ヲ食スレハ味ヲ  
變ズルニ至ラズ。酒ヲ飲メハ貌ヲ變ズルニ  
至ラズ。笑ヘハ矧スニ至ラズ。怒レハ詈ルニ  
至ラズ。疾止メバ故ニ復ル。同上

○孝子ノ親ニ事フル。居ルニハ其敬ヲ致シ。養  
フニハ其樂ヲ致シ。病ムニハ其憂ヲ致シ。喪

ニハ其哀ヲ致シ。祭ニハ其嚴ヲ致ス。五ノ者  
備リテ然ル後能ク親ニ事フ。同上

○親ニ事フル者ハ。上ニ居テ驕ラズ。下トナ  
リテ亂レズ。醜ニ在リテ爭ハズ。上ニ居テ驕  
レハ則亡ブ。下トナリテ亂ルレバ則刑セラ  
ル。醜ニ在リテ爭ヘバ兵ヲ以テス。三ノ者除  
カザレバ。日ニ三牲ノ養ヲ用井ルトイフハ。  
猶不孝トスルナリ。同上

○凡ソ家ノ主トシテ家ヲ治ムル人ハ。先ツ  
父母ニ善ク事フルヲ第一ノ勤メトス。次ニ

ヲ誘キ。子弟ヲ教フルヲ以テ要トシ。其次  
ニ僕婢ヲ使フニ。心ヲ用テ禮法ヲ正クス  
ベシ。之ヲ侮リ。之ヲ虐ク可カラズ。家道訓  
○父命メ呼ベバ唯メ諾セズ。手ニ業ヲ執レ  
バ則之ヲ投ゲ。食口ニ在レバ則之ヲ吐ク。走  
リテ趨ラス。親老ヌレバ出ルニ方ヲ易ヘズ。  
復ヘルニ時ヲ過サズ。親癢玉ヘバ色容盛ナ  
ラス。此孝子ノ疏節ナリ。礼記

## 第二章

○夫惟レハ。孝ハ必ズ忠ヲ貴ブ。忠苟モ行ハ

スンバ率由ル所其道ニ非ズ。是ヲ以テ忠之  
ニ及バザレバ其守ヲ失フ。惟レ身ヲ危フス  
ルニ匪ンバ辱シメ親ニ及ブ。故ニ君子ハ其  
孝ヲ行フニ必ス先ヅ忠ヲ以テス。其忠ヲ竭  
ストキハ。則福祿至ル。故ニ愛敬ノ心ヲ盡  
ストヲ得テ。以テ其親ヲ養ヒ。施ヒテ人ニ及  
ボス。此之ヲ孝行ヲ保ツト謂フ。詩ニ曰ク。孝子  
匱カラズ。永ク爾ニ類ヲ錫フ。忠經

○夫忠ハ身ニ興リ。家ニ著レ。國ニ成ル。其行  
一ナリ。是故ニ其身ヲ一ニスルハ。忠ノ始メ

ナリ其家ヲ一ニスルハ忠ノ中ナリ其國ヲ  
一ニスルハ忠ノ終リナリ身一ナルトキハ  
則百禄至ル家一ナルトキハ則六親和ス國  
一ナルトキハ則万人理ル書ニ云ク惟精惟  
一ニシテ允ニ厥中ヲ執ル同上

○惟天人ヲ監ミテ善惡必ス應ズ善ハ忠  
ヲ作スヨリ大ナルハナシ惡ハ不忠ヨリ大  
ナルハナシ忠ナレバ則福禄至ル不忠ナレ  
バ則刑罰加フ君子ノ道ヲ守ル長ク其休ヲ  
守ル所以ナリ小人ハ常アラズ自ラ其咎

ニ陷イル所以ナリ休咎ノ徴シ亦明カナラ  
ズ也書ニ云ク善ヲ作セバ之ニ百祥ヲ降ス  
不善ヲ作セバ之ニ百殃ヲ降ス同上

○凡ソ人ノ情誠信ヲ愛セザルハナシ誠信  
ハ即其心知リ易シ故ニ孔子曰ク上トシテ  
ハ事ヘ易ク下トシテハ知リ易シ誠信ニ非  
ザレバ以テ愛ヲ其君ニ取ルナシ誠信ニ  
非ザレバ以テ親ミテ百姓ニ取ルナシ故  
ニ上下誠ニ通スト云フ片ハ則暗ニ相信シ  
テ疑ハス其誠通セザル片ハ則疑ヲ懷ヒテ



信セス。又曰ク。人トシテ信ナクンバ其可ナ  
ルヲ知ラス。大車軌ナク。小車軌ナクンバ其  
何ヲ以テ之ヲ行ランヤ。臣軌

○君臣信アラザレバ。則國政安カラス。父子  
信アラザレバ。則家道睦ジカラス。兄弟信ア  
ラザレバ。則其情親マズ。朋友信アラザレバ。  
則其交絶ヘ易シ。夫與ニ始ヲ為ス可ク。與ニ  
終ヲ為ス可キ者ハ。其唯信ナルカ。信アツ  
テ又信アル。重子テ身ニ襲トキハ。以テ神明  
ニ暢ニ。天地ニ通ス可シ。呂氏春秋

○体論ニ曰ク。君子身ヲ修ムルハ。誠信ヨ  
リ善キハナシ。夫誠信ハ。君子君上ニ事ヘ。下  
人ヲ懷クル所以也。天言ハザレ。人高ヲ推  
ス。地言ハザレ。人厚ヲ推ス。四時言ハザレ  
。人與二期ス。此誠信ヲ以テ本ト為ル者也。  
故ニ誠信ハ。天地ノ守ル所ニシテ。君子ノ貴  
ブ所也。臣軌

○推古天皇廿七年ノ制ニ曰ク。夫君二事ヘ  
テ忠ヲ盡スノ臣ハ。實ニ二親ヲ崇ムルノ子  
ニアリ。父ハ天也。故ニ天ニ從フヲ孝ト云フ。

君ハ日ナリ。故ニ君ニ從フヲ忠ト云フ。后ハ月ナリ。母ナリ。故ニ是ニ從フヲ臣ト云フ。孝經ニ忠臣ヲ求ムルハ必ズ孝子ノ門ニ於テスト云ヘリ。孝ノ道至レリ。譬ヘバ春雨ノ萬物ヲ生長スルカ如シ。此道ニ逆フ者ヲ大禍トス。福ヲ減ズルノ機。塩ヲ水ニ入ルガ如シ。

大和小學

○人徳業ヲ生ズルハ弟子ヨリ始マル。弟子タル者入ツテ家庭ノ内ニ在リ。善ク父母ニ事ヘテ以テ其孝ヲ盡シ。出テ宗族郷党ノ間

ニ在リ。兄長ニ事ヘテ以テ其弟ヲ盡スヲ教ユ可シ。程子ノ語

### 第三章

○敬トハ尊崇スル所アツテ敢テ忽ニセザルヲ謂フ也。天ヲ敬ヒ。鬼神ヲ敬ヒ。君ヲ敬ヒ。上ヲ敬ヒ。父母ヲ敬ヒ。兄ヲ敬ヒ。賓客ヲ敬フ。皆敬フ所有ルヲ以テ之ヲ言フ。辨名

○人忌憚ナケレバ則慢ス。慢スレバ則妄肆ナリ。畏ルレバ則敬ス。敬スレバ則直シ。故ニ云ク。敬以テ内ヲ直フス。敬ニ居ルトハ身天

ノ畏承スル所ノ地ヲ去ラザルノ謂ヒナリ。  
皆川愚名崎

○言忠信ニメ行篤敬ナレバ蠻貊ノ邦ト雖  
モ行レン言忠信ナラズ行篤敬ナラザレ  
バ州里ト雖モ行レンヤ。論語

○身ヲ立ルヲ固ヨリ厚重ヲ貴ビ心ニ存ス  
ルヲ又貞誠ヲ貴ブ故ニ善ク學ブ者ハ必ズ  
忠信ノ心ヲ以テ主トス。游氏ノ語

○忠信ヲ主トスルハ孔門學問ノ定法苟モ  
忠信ヲ主トセザルハ外似テ内實ニ偽リ

言ハ是ニメ心反テ非ナリ與ニ並ンデ仁ヲ  
為シ難キ者アリ。仁齋嘉言

○孔子曰ク居處恭シク事ヲ執テ敬シ人ト  
忠ナラバ夷狄ニ之クト雖モ棄ツ可ラザル  
也。論語

○善モ誇ル心有レバ不善トナル人ニ施ス  
モ德トスル意有レバ仁ニ遠シ諸德皆然リ  
禄利ノ為ニ忠勤ヲナシ名望ノ為ニ孝悌ヲ  
ナス皆此類ナリ人ノ行ヒ公平正直ハ美事  
ナレトモ是ヲ狹ミテ人ニ逆ヒ物ニ傲ルハ

公平ニ缺タル處有リテモ。遜順ニシテ恭キニ  
近キヲ好シトス。周公ハ大才大徳多藝ノ人ナ  
レドモ。夫サヘモ吝カナルト驕ル心有レバ。其  
餘ノ美事ハ見ルニ足ラストナリ。慢ルモ  
傲ルモ驕ルモ同ジ類ナリ。梧坡教諭

新撰修身書卷六畢

明治十五年五月九日出板版權御願  
同年五月廿日版權免許  
同年十月刻成發兌

京都府平民

編輯者 平井義直

上京區第廿組蟠茶師町十二番戸

京都府平民

出版人 杉本甚助

下京區第五組辨慶石町十六番戸

因州鳥取元大工町

專賣人 横山安治郎